

日大N2

1 (1) $a = \sqrt{7} - 3$ のとき、 $a^2 + 6a =$

1	2
---	---

 であり、

$a^3 + 9a^2 + 19a + 3 =$

3

 $\sqrt{\text{table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;">| |
| --- |
| 4 |
 である。$

(2) 関数 $y = (x^2 - 4x)^2 + 10(x^2 - 4x)$ ($-5 \leq x \leq 5$) の最小値は

5	6	7
---	---	---

 である。

(3) 5個の値からなるデータ 1, 3, 4, 8, 9 の平均値は

8

 であり、分散は

9	10
---	----

 である。

(4) A, B, C, D の 4 人がじゃんけんを 1 回するとき、あいこになる確率は

11	12
13	14

 である。

(5) $AB = 13$, $BC = 5$ である $\triangle ABC$ が、 $\angle A < \angle B < \angle C$ を満たすとき、CA の

とり得る値の範囲は

15

 $< CA <$

16	17
----	----

 である。

2 (1) $x = \frac{3}{2}$ のとき、 $\frac{1}{x - \frac{1}{1 + \frac{1+x}{x}}} = \frac{\boxed{18}}{\boxed{19}}$ である。

(2) $0 \leq \theta \leq \pi$ のとき、等式 $\cos 2\theta + 3\sin \theta - 2 = 0$ を満たす θ の最大値は $\frac{\boxed{20}}{\boxed{21}}\pi$ である。

(3) 座標平面上の2点 $A(-3, 1)$, $B(2, -4)$ に対して、 $AP : BP = 3 : 2$ を満たす点 P の軌跡は、中心 $(\boxed{22}, \boxed{23}, \boxed{24})$ 、半径 $\boxed{25}\sqrt{\boxed{26}}$ の円である。

(4) y を実数とする。座標空間内の4点 $A(1, 0, 2)$, $B(-3, 1, 5)$, $C(2, 4, -1)$, $D(-1, y, 7)$ が同一平面上にあるとき、 $y = \boxed{27}$ である。

(5) 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和 S_n が $S_n = -a_n + 4n + 6$ で表されるとき、

$\{a_n\}$ の一般項は $a_n = \boxed{28} \left(\boxed{29} + \frac{\boxed{30}}{\boxed{31}^{n+1}} \right)$ である。

3 x, y は4つの不等式 $x \geq 1, y \geq 1, \log_2 xy \leq 3, \log_2 x^2 y \leq 4$ を満たすとする。

(1) $y=1$ のとき、 x のとり得る値の範囲は、 $\boxed{32} \leq x \leq \boxed{33}$ である。

(2) $X = \log_2 x, Y = \log_2 y$ とする。 XY 平面において、点 (X, Y) が満たす不等式

の表す領域の面積は $\frac{\boxed{34}}{\boxed{35}}$ である。

(3) $(\log_2 x - 2)^2 + (\log_2 y - 2)^2$ は、 $x=2^{\frac{\boxed{36}}{\boxed{37}}}, y=2^{\frac{\boxed{38}}{\boxed{39}}}$ のとき、最小値

$\frac{\boxed{40}}{\boxed{41}}$ をとる。

4 関数 $y = -x^2 + 3x (x \geq 0)$ のグラフを C_1 、関数 $y = \frac{5}{4}x^2 + 3x (x \leq 0)$ のグラフを C_2

とする。また、 C_1 上の点 $(2, 2)$ における接線を l とする。

(1) l の方程式は、 $y = \boxed{42}x + \boxed{43}$ である。

(2) C_2 と l の交点の座標は $(\boxed{44} \mid \boxed{45}, \boxed{46})$ である。

(3) C_1 , C_2 および l で囲まれた図形の面積を S とする。

1) $S = \boxed{47} \mid \boxed{48}$ である。

2) 直線 $y = \frac{5}{2}x + 4$ を m とする。 C_2 , l および m で囲まれた図形の面積を T と

すると、 $\frac{S}{T} = \frac{\boxed{49} \mid \boxed{50}}{\boxed{51} \mid \boxed{52}}$ である。